

令和7年度 部活動の地域クラブ活動への移行に向けた実証事業(スポーツ)
アンケート結果 概要

1 アンケート回答者

- ① 城南中学校 男子バスケットボール部生徒 8名
- ② 南古谷中学校 サッカー部生徒 8名, 女子ソフトテニス部生徒 11名
- ③ 高階中学校 男子バスケットボール部生徒 6名
- ④ 砂中学校 女子ソフトテニス部生徒 3名
- ⑤ 大東西中学校 男子バスケットボール部生徒 13名, 陸上部生徒 6名
- ⑥ 霞ヶ関中学校 陸上部生徒 13名
- ⑦ 霞ヶ関東中学校 男子バスケットボール部生徒 15名

2 アンケートの主な結果と分析

質問4 実証事業に参加していかがでしたか (n=90)

- ・ 大変よかった 23 (25.6%)
- ・ よかった 33 (36.7%)
- ・ 普通 24 (26.7%)
- ・ まあまあよかった 5 (5.6%)
- ・ よくなかった 5 (5.6%)

質問5 4の回答の理由

- ・ 他校の練習方法を知り、良いところを吸収できたから
- ・ 他校の生徒と交流出来たから
- ・ 人数が増えて試合ができたから
- ・ 移動が大変だったから
- ・ 人数が多く、実践できる回数が少なかったから など

⇒ 参加した生徒のほとんどが「大変よかった」「よかった」「普通」という回答であった。
他校と合同で活動を行い交流機会が増えたことで、他校の練習方法など新しい学びを得ることができたと感じた生徒が多くいた。人数が多いことへメリットを感じる生徒がいる反面、実践回数の減少などデメリットを感じる生徒もいた。

質問 6 実証事業での活動日数・活動時間はいかがでしたか (n=90)

- ・ 長かった 18 (20.0%)
- ・ ちょうどよかった 1 (1.1%)
- ・ 短かった 23 (25.6%)
- ・ どちらでもない 48 (53.3%)

質問 6 指導者の方の指導はいかがでしたか (n=90)

- ・ 大変よかった 28 (31.1%)
- ・ よかった 39 (43.3%)
- ・ 普通 21 (23.3%)
- ・ よくなかった 2 (2.2%)

質問 8 7 の回答の理由

- ・ 具体的な指導で詳しい技術を教えてくれたから
- ・ 他校の生徒とたくさん関わる機会をくれたから
- ・ 他校の先生からの指導もあり新しい経験ができたから
- ・ 説明がわかりやすく丁寧だったから
- ・ 普段と同様の指導体制だったため、あまり変化を感じなかったから など

⇒ 他校の教職員の指導を受け、平日の部活動ではできない新しい学びを感じた生徒が多数だった反面、今回指導を中学校教職員で行ったため、平日の部活動との変化を感じにくい生徒もいた。

今後、指導者による技術的指導等による地域クラブ活動だからこそ感じられる、新しい学びが重要となる。

質問 9 実証事業で指導を受けて、平日の練習で活かされていることはありますか

- ・ プレー面で活かされている
- ・ 基礎練習のバリエーションが増え、自分の学校の練習に取り入れている
- ・ 声出し等の基本的なことを見直すことができた
- ・ あまり変化を感じなかった

質問 10 実証事業はアプリを利用して行いましたが、アプリは毎回の練習前や練習後に確認しましたか (n=90)

- 毎回確認した 21 (23.3%)
- 時々確認した 27 (30.0%)
- 確認しなかった 2 (2.2%)
- 全く見ていない(保護者に任せていた) 40 (44.4%)

質問 11 実証期間中に活動場所へスマホの持参や必要最小限のお金を持参できた（他の学校が持参していた）ことについて、どう感じましたか（部活動との比較をするものではありません）。

- 緊急の時に役立つと思った
- 遠くの活動場所の場合、最小限持っていて安心だと思う
- 慣れない場所で活動するため、盗難や紛失が心配だった

⇒ スマホについて、緊急時や他校への移動、保護者への連絡として使用できることに安心感を持つ生徒が多数だった。お金を持参することも、足りなくなった水分の購入として使用できたとの声があった。しかし、盗難や紛失に不安を覚える生徒もいたため、管理の徹底を周知する必要がある。

質問 12 平日と休日で活動が変わることについてどう感じましたか（指導者、部活と地域クラブ活動の違いなど）。

- 他校と合同なので人数が増えて活気が生まれた
- 良い刺激があり、自分自身の成長を感じた
- 専門的なことを学ぶことができた
- 学校によって練習方法が異なり、大変と感じるところがあった
- 移動が大変だった

⇒ 他校との合同で活動することによる新しい発見や、指導者による技術的指導により、自身の成長を感じる声があった。しかし、他校との練習方法の違いによる混乱や移動への変換を感じる生徒もいた。

今後、地域クラブ活動を展開する中で、平日の部活動と休日の地域クラブ活動との違いを周知する必要がある。

質問 13 今回の実証事業のように休日に、他校と合同で練習したことについてどう感じましたか。(n=90)

- ・ 休日は他校と地域クラブ活動で活動したい 35 (38.9%)
- ・ 休日はこれまで通り部活動で活動したい 45 (50.0%)
- ・ その他 10 (11.1%)

質問 14 13 の回答の理由

- ・ 他校との練習で新たな刺激となり、1人1人の技術向上にも繋がると感じたから
- ・ 自分の学校の部員以外の人と交流ができるから
- ・ 専門的な知識や技能を得ることができ、新しい環境での活動が楽しかったため
- ・ 面識がない人と練習するのに慣れなかったから
- ・ 実践する時間が減ってしまうから

質問 15 実証事業に参加して良かったことをお聞かせください。

- ・ 他校の生徒と交流できたこと
- ・ 他校の人の練習をしている所を見て刺激がたくさんあった
- ・ 練習の幅が増え、専門的な方から教えてもらったので良い機会になった
- ・ 自分の成長を感じることができた

質問 16 実証事業に参加して良くなかったことをお聞かせください。

- ・ 移動が大変だった
- ・ 学校によって練習方法が異なり、追い付けてない人が少しいた

質問 17 令和8年度（3年生の大会等終了後から）の地域展開に関する、御意見や感想等をお聞かせください。

- ・ 他校との関わりが増え、練習をしっかりとでき、楽しくかつ厳しく行う事ができた
- ・ 普段の部活動で得ることのできない知識や技能を得ることができ、よい経験になった
- ・ 練習場所を交互にしてくれると良いと思った
- ・ 他校に移動して練習する生徒には、朝早い練習の日や雨天時は負担が大きいと感じた

⇒ 地域クラブ活動で他校の生徒と練習する中で、新たな学びや自己成長を感じた生徒がいる一方、部活に参加することを希望しているため、生徒にとっては既存の部活動の形態や、顧問に対する安心感があると考えられる。

